

群馬県・農林水産省 共催事業

参加無料 | 定員200名
事前申込・先着順

みどりセミナー

～はたけの土と食べるものからサステナブルを考える～

2024年8月29日 [木] 13:30～16:30
(13:00～13:30受付)

会場：群馬県市町村会館大研修室 (群馬県前橋市元総社町335-8)

[第1部 | 13:30～15:00]

「いただきます2 ここは、発酵の楽園」上映会

農林水産省タイアップ映画



◆映画について

『食べたものがわたしになる。』

『畑も田んぼも発酵していた!』

「菌ちゃん先生」こと吉田俊道さんをはじめとした有機農業に関わる方々の取組を、土や微生物の観点から紹介。

微生物を活かした農法で野菜を作り給食で食べる保育園の取組などを紹介しながら、子どもたちの笑顔や自然にフォーカスした美しい映像とともに、自然と人が調和した「発酵の楽園」が描かれます。

◆制作 まほろばスタジオ(2020年)

◆監督・撮影 オオタヴィン



スマートフォンで
上のQRコードを
読み取ってお申し
込みください。
(申込締切:8月19日)

[第2部 | 15:10～16:30]

パネルディスカッション

テーマ:畑と食卓からはじめる循環型社会づくり～菌は人類を救う?～

[パネリスト]

農業・食育



(株)菌ちゃんふぁーむ
代表取締役 吉田 俊道 氏

農業



くらがち草の会
会長 和田 裕之 氏

消費・流通



(生協)パルシステム群馬
理事長 反町 幸代 氏

食育



(学)峰学園認定こども園 すぎの子幼稚園
園長 知久 賢治 氏

パネリストの詳細等については、本チラシのウラ面をご確認ください。

主催:群馬県、農林水産省

事務局:群馬県農政部農政課 電話027-226-3018

“みどりセミナー” について

国際情勢が不安定化する中、肥料や燃料の価格は高止まりし、農業経営は非常に厳しい状況にあります。一方で、近年、多くの方がモノやサービスを、その背景にあるストーリーや社会貢献による充足感といった多面的な視点で評価するようになってきました。そして、今後、社会は資源消費の最小化・廃棄物の抑制といった「循環型社会」を意識した方向に転換していくと考えられます。農業分野でも、化学肥料や農薬に頼った農法からの脱却や、人と人とのつながりがある食生活を意識することが求められてきています。

そこで、群馬県では、農林水産省との共催により、みどりの食料システム戦略の更なる普及・推進のため、農業者や消費者の方々、農と食に関わる幅広い分野の方々に、土づくりや食の観点から環境に配慮した農業について考え、理解を深めていただくため、本セミナーを開催します。

パネリストの紹介



① 株式会社菌ちゃんふぁーむ 代表取締役 吉田俊道(よしだ としみち)氏

長崎県で農園「菌ちゃんふぁーむ」を経営。有機物施用や土づくり、微生物の働きに着目した「菌ちゃん農法」の普及活動に取り組み、農業者だけでなく食や教育の方面からも厚い支持を受けている。長崎県環境アドバイザーやNPO法人「大地といのちの会」理事長を務め、同会の活動が平成19年に総務大臣表彰を受賞している。



② くらぶち草の会 会長 和田裕之(わだ ひろゆき)氏

高崎市倉測町を拠点に有機農業産地を形成する「くらぶち草の会」の代表。化学肥料や農薬に頼らない環境にやさしい農業を実践し、農業体験の受入れを通じて消費者との顔の見える関係づくりにも取り組む。同会の活動は令和4年度「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」で、農林水産大臣賞を受賞している。



③ 生活協同組合パルシステム群馬 理事長 反町幸代(そりまち ゆきよ)氏

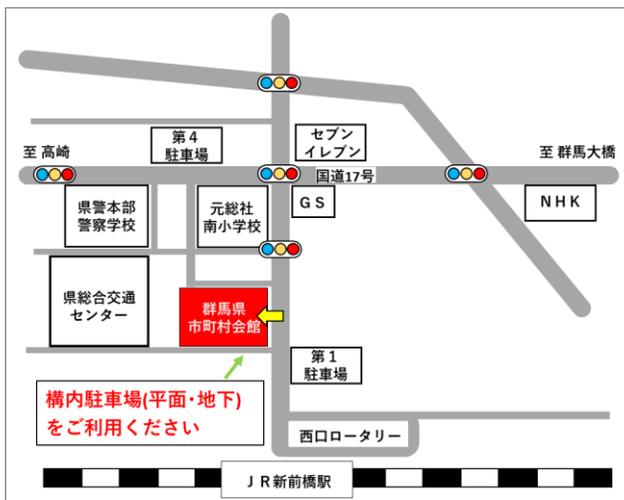
パルシステム群馬では、「安全・安心な食」を基本に、産地直送にこだわり、作り手の分かる商品を消費者に届けている。「くらぶち草の会」をはじめとする県内産地と、群馬産直協議会「めぐるんま」を設立し、農業者と消費者との交流や地産地消を通じて、持続可能な農業や地域づくりにつなげている。



④ 学校法人峰学園 認定子ども園すぎの子幼稚園 園長 知久賢治(ちく けんじ)氏

(社)群馬県私立幼稚園・認定子ども園協会 副会長。「菌ちゃん農法」を取り入れ、給食の残飯を子どもたちや担任らが毎日肥料化し、園内農地に有機肥料として還元し、収穫した農作物を園内で食すといった農業体験を実施し、食への興味や関心、ゴミの減量化などの環境教育につなげている。

アクセス



お車でお越しの場合

高崎方面から：

国道17号、前橋ICより車で5分。群馬県総合交通センターを過ぎて、「新前橋駅西口入口」の信号を右折

前橋方面から：

国道17号、産業道路より、NHK前橋放送局を過ぎて、「新前橋駅西口入口」の信号を左折

電車でお越しの場合

両毛線・上越線「新前橋駅」西口を出て、国道17号線に向かって徒歩約5分

駐車場に限りがございます。できるだけ公共交通機関または乗り合わせでご参加ください。

お申し込み方法

スマートフォン等で、右のQRコードを読み取ってお申し込みください。
(<https://forms.office.com/r/5za5NYHiDc>)

申込はコチラ >
(申込期限:8/19)

